

九州北部豪雨から2年 福岡・万徳寺

復興イベント「おてらマルシェ」

死者・行方不明者42 支援「おてらマルシェ」人など甚大な被害があ を開いた。昨年に続ぎった平成29年7月九州 開催され1000人が北部豪雨からまもなく 来場し、境内にはフリーマーケットのテント2年。被災の後、楽し ーマーケットのテントく集う機会が減った地 が連なり、音楽ライブ域の人たちに娯楽を提 などが行われた。

供しよう」と、6月9日、 イベントを企画した福岡県朝倉市・万徳寺 同寺衆徒の佐藤慶樹さ(佐藤宗哉住職)は復興 んがあおぞら法話を行



い、昨年の来場者が描き本堂前に飾られた縦1・6畳、横3・6畳の大きな絵について「皆さんが自由に描いてくださった絵はとても素晴らしい。一人一人の輝きが表現されていて、それぞれが輝くお浄土を表しているように」と語った。

本堂前では、地元出身のミュージシャンやパフォーマーが、地元の復興を呼びかけて盛り上がり、来場者は立ち止まり聞き入っていた(写真)。

境内のフリーマーケットには、地元の採れたて野菜のほか、雑貨やアクセサリー、クラフト、スイーツやたこ焼きなど、30店が並んだ。境内では募金も呼びかけられた。

慶樹さんは「あれから2年経ったが、復興は思うように進まず、まだまだ復旧にはほど遠い状況。お寺はみんなが集えて楽しい所であるように努めていきたい」と話した。